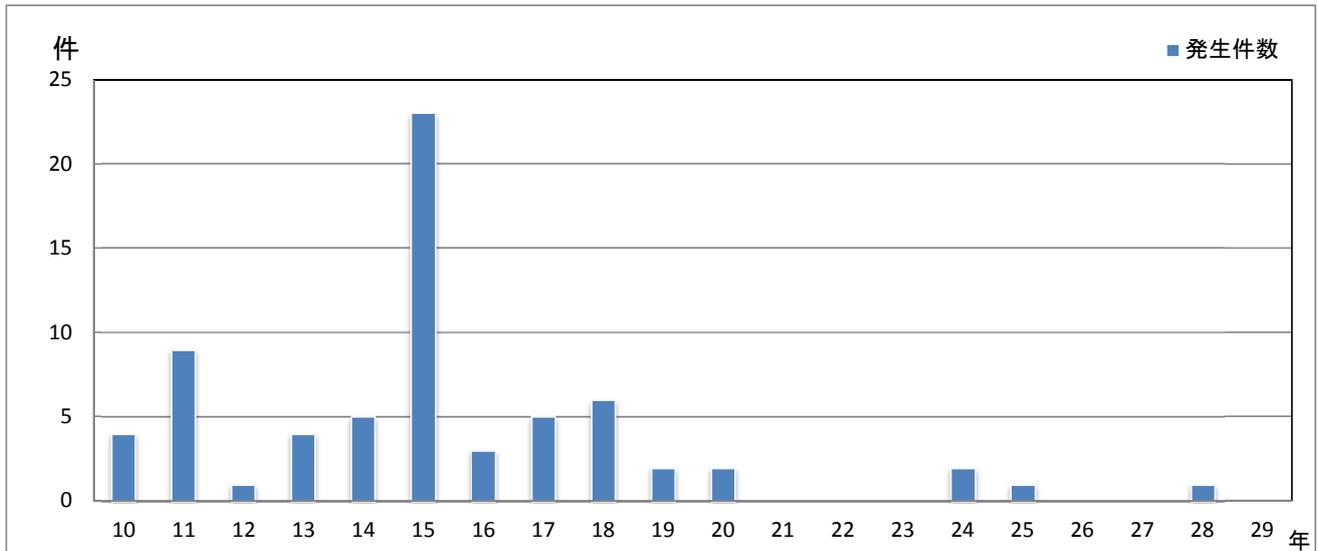


# 資料

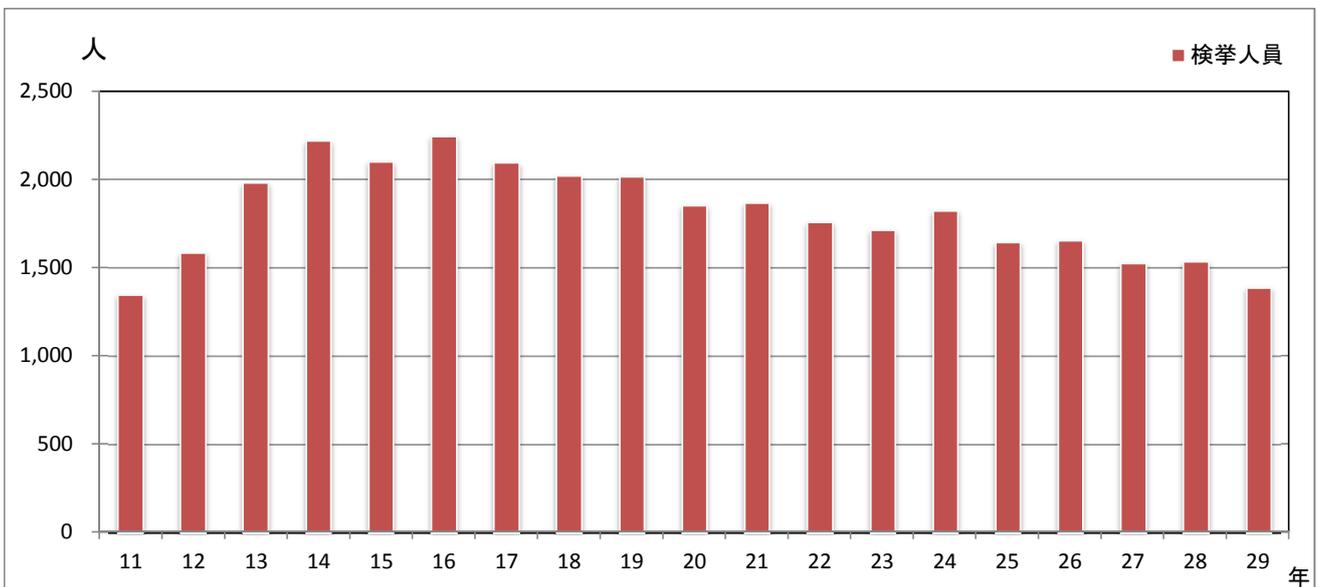
# 1 右翼による「テロ、ゲリラ」事件の発生状況及び右翼関係事件の検挙状況

## (1) 右翼による「テロ、ゲリラ」事件の発生状況



年(平成)	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
発生件数	4	9	1	4	5	23	3	5	6	2	2	0	0	0	2	1	0	0	1	0

## (2) 右翼関係事件の検挙状況



年(平成)	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
検挙人員	1,348	1,584	1,982	2,217	2,099	2,243	2,095	2,021	2,018	1,853	1,867	1,757	1,713	1,824	1,643	1,654	1,527	1,537	1,389

※ 平成10年以前は、統計基準が異なるため計上せず。

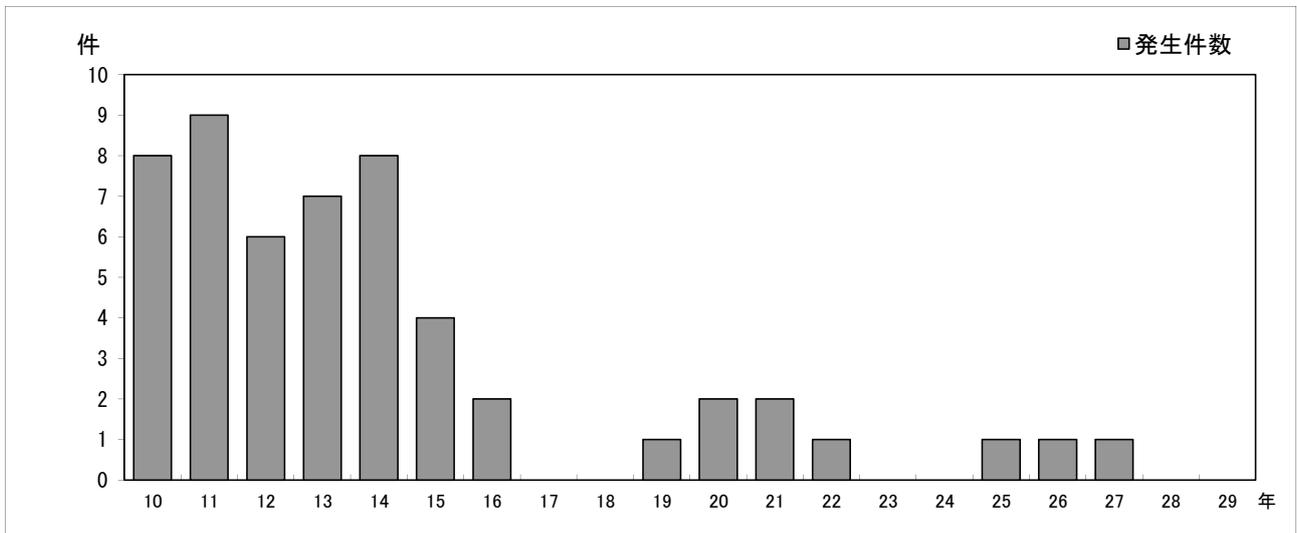
## 2 平成29年中における右翼等による主な事件の検挙状況

	事 件 名 等	検 挙 日	事 件 概 要
1	愛知 政治団体幹部らによる恐喝事件	H29. 1. 24 2. 14	共謀の上、被害会社に対して、過去に発生した火災を理由に、迷惑料として毎月10万円を要求し、平成12年頃から平成28年頃までの間に152回にわたり、現金合計1,064万円を脅し取るなどした政治団体幹部ら2人を恐喝罪で逮捕した。
2	警視庁 政治団体幹部らによる静穏保持法違反事件	H29. 2. 7	共謀の上、「北方領土の日」に際して、街頭宣伝車で「ロシアを北方領土から追い出せ」などと街宣し、外国公館周辺等地域の静穏を害するような方法で拡声機を使用した政治団体幹部ら3人を静穏保持法違反で逮捕した。
3	愛知 政治団体幹部による詐欺事件	H29. 2. 22	失業等給付の受給資格がないにもかかわらず、これがあるかのように装い、虚偽の失業等給付の支給の申請を行い、現金合計102万円を詐取した政治団体幹部を詐欺罪で逮捕した。
4	熊本 政治団体幹部による詐欺事件	H29. 3. 14	生活保護の受給中、交通事故に伴う示談金約70万円を得ていたにもかかわらず、区役所に対して収入がない旨記載した虚偽の収入申告書を提出するなどして、前記示談金相当額の返還を免れた政治団体幹部を詐欺罪で逮捕した。
5	茨城 元政治団体幹部らによる名誉毀損等事件	H29. 3. 15	共謀の上、法律事務所付近路上において、街頭宣伝車に設置された拡声機を使用して虚偽の事実を演説し、弁護士の名誉を毀損するなどした元政治団体幹部ら2人を名誉毀損罪等で逮捕した。
6	群馬 政治団体構成員による政治資金規正法違反事件	H29. 4. 13	政治団体の会計責任者として、真実は寄付金の収入があったにもかかわらず、平成26年及び同27年分の収支報告書を提出するに当たり、収入総額欄に「0」と虚偽記入した政治団体構成員を政治資金規正法違反で逮捕した。
7	兵庫 政治団体幹部による詐欺事件	H29. 4. 23	金融機関に対し、インターネットを利用して、親族になりすまして新規口座開設を申し込み、親族名義の普通預金口座に係るキャッシュカードを詐取した政治団体幹部を詐欺罪で逮捕した。
8	沖縄 政治団体幹部による公務執行妨害事件	H29. 5. 12	街頭宣伝車を運転し、「第40回5・15平和行進」に対する抗議街宣中、警戒警備中の警察官に向けて街頭宣伝車を進行させ、同警察官直近に設置されていた車両阻止用アングルに同車両を衝突させた政治団体幹部を公務執行妨害罪で逮捕した。
9	埼玉 政治団体幹部による恐喝未遂事件	H29. 5. 15	元妻と交際関係にあった男性に対して、「離婚しても内縁の関係だぞ。俺は右翼だけど、お前の家の辺りは俺の縄張りだ俺のダチが大勢いる」などと言って現金300万円を脅し取ろうとした政治団体幹部を恐喝未遂罪で逮捕した。
10	警視庁 政治団体幹部らによる暴力行為等処罰に関する法律違反事件	H29. 5. 31	「11.20天皇制いらないデモ」を妨害する目的で、デモ先導車両を取り囲みフロントガラス等を殴打するなど、多衆の威力を示して暴行した政治団体幹部ら11人を暴力行為等処罰に関する法律違反で検挙した。
11	埼玉 政治団体構成員による公務執行妨害事件	H29. 6. 4	「6・4オール埼玉総行動」と称する集会において、集会の会場内に入るのを制止した警察官に対して、左肘で左胸を押し込む暴行を加えた政治団体構成員を公務執行妨害罪で逮捕した。
12	新潟 政治団体幹部らによる新潟県公安条例違反事件	H29. 6. 5 6. 7	日教組「第66次教育研究全国集会」に対して街頭宣伝車で抗議活動中、共謀の上、新潟県公安委員会の許可条件に違反して、交差点内に街頭宣伝車5台を約7分間停滞させるなど一般車両の通行を妨害した政治団体幹部ら11人を新潟県公安条例違反で逮捕した。

13	神奈川県	政治団体幹部らによる詐欺事件	H29. 7. 12 7. 14	失業等給付の受給資格がないにもかかわらず、これがあるかのように装い、虚偽の失業等給付の支給申請を行い、現金合計約200万円を詐取した政治団体幹部ら4人を詐欺罪で逮捕した。
14	大阪府	元政治団体幹部らによる詐欺未遂事件	H29. 7. 27	共謀の上、交通事故で受傷したことを奇貨として、保険会社に虚偽の休業損害補償金の支払いを請求し、現金をだまし取ろうとした元政治団体幹部ら2人を詐欺未遂罪で逮捕した。
15	福島県	政治団体構成員による恐喝未遂事件	H29. 7. 31	宿泊先のホテル従業員に対して、ホテル内で転倒し負傷したことを奇貨として、休業補償金名下に現金の支払いを要求し、これに応じなければ「街宣車で本社に行く」などと言って現金を脅し取ろうとした政治団体構成員を恐喝未遂罪で逮捕した。
16	大阪府	政治団体幹部らによる詐欺事件	H29. 8. 2	共謀の上、携帯電話販売代理店において、他人に譲渡する意図を秘して携帯電話機を購入するなどし、携帯電話機等を詐取した政治団体幹部ら2人を詐欺罪で逮捕した。
17	愛知県	政治団体幹部らによる威力業務妨害事件	H29. 9. 20	共謀の上、公園駐車場に街頭宣伝車2、3台を継続的に駐車して駐車場所を占拠し、他の車両による駐車場所の使用を不能にさせるとともに、駐車場所付近の樹木の剪定作業を妨害するなど、公園管理業務を妨害した政治団体幹部ら2人を威力業務妨害罪で逮捕した。
18	兵庫県	政治団体幹部による電磁的公正証書原本不実記録・同供用事件	H29. 10. 11	街頭宣伝車の継続検査に当たり、虚偽の内容を記載した申請書類を提出して虚偽の申請を行い、国土交通省備付けの自動車登録ファイルにその旨不実の記録をさせ、これを公正証書の原本として供用させた政治団体幹部を電磁的公正証書原本不実記録・同供用罪で逮捕した。
19	愛知県	政治団体幹部による労働者派遣法違反事件	H29. 11. 9	厚生労働大臣の許可を受けずに、業として、計78回にわたり、雇用した労働者3人を人材派遣会社に派遣し、さらに、同社が派遣した運送会社においてトラック運転手の業務に従事させ、一般労働者派遣事業を行った政治団体幹部を労働者派遣法違反で逮捕した。
20	大阪府	政治団体幹部らによる道路運送車両法違反事件	H29. 11. 14	共謀の上、街頭宣伝車の継続検査に当たり、虚偽の内容を記載した申請書類を提出して虚偽の申請を行い、自動車検査証の交付を受けた政治団体幹部ら3人を道路運送車両法違反で逮捕した。

### 3 極左暴力集団による「テロ、ゲリラ」の発生状況及び極左事件の検挙状況

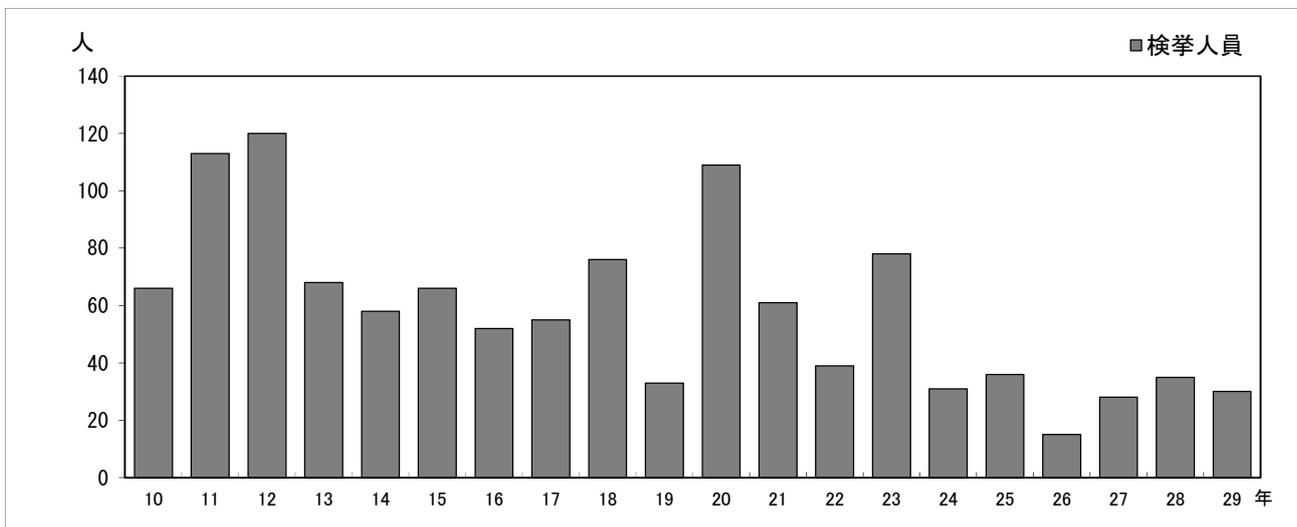
#### (1) 極左暴力集団による「テロ、ゲリラ」の発生状況



年(平成)	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
発生件数	8	9	6	7	8	4	2	0	0	1	2	2	1	0	0	1	1	1	0	0

※ 平成21年発生 of 2件については、未遂事件

#### (2) 極左事件の検挙状況



年(平成)	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
検挙人員	66	113	120	68	58	66	52	55	76	33	109	61	39	78	31	36	15	28	35	30

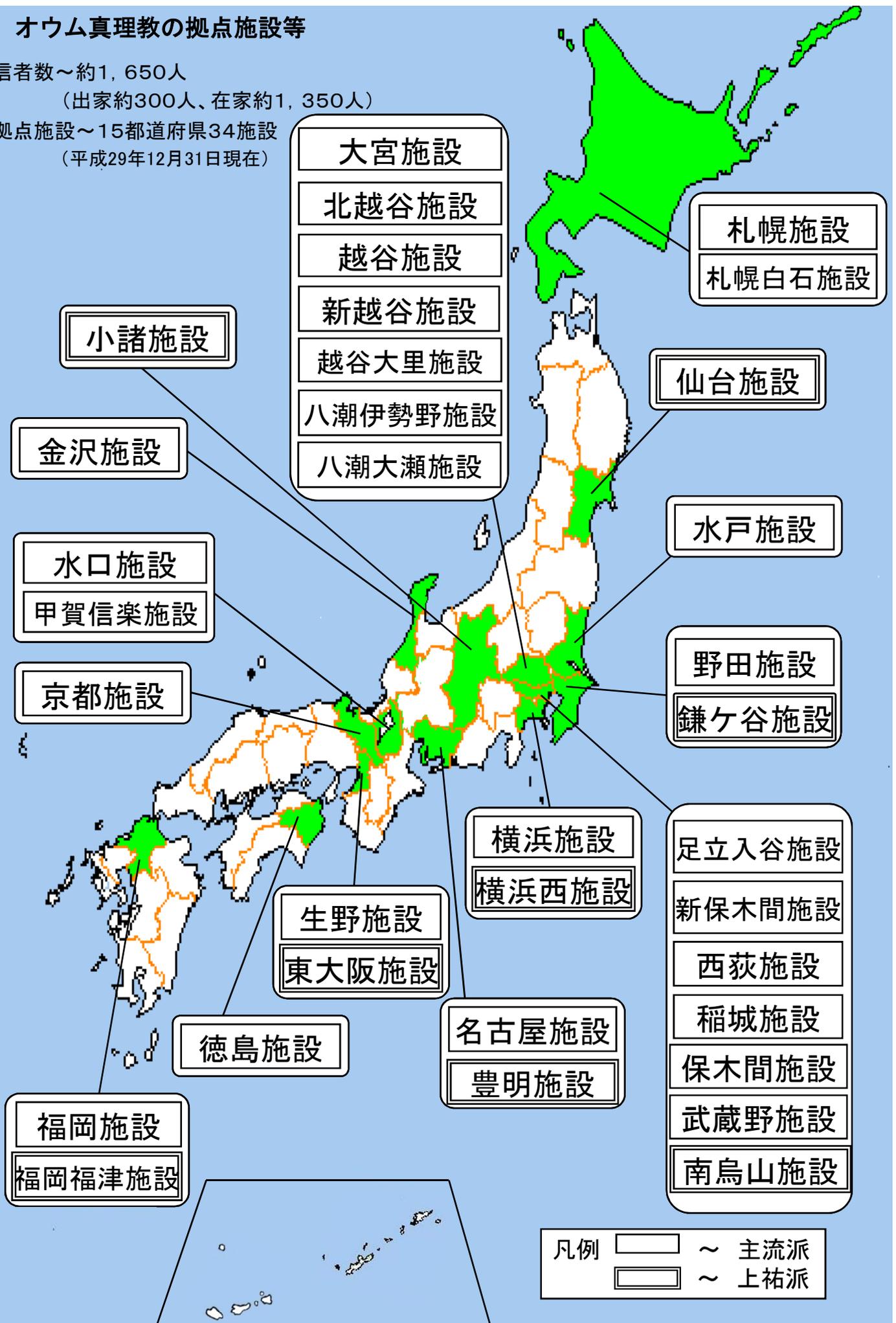
#### 4 オウム真理教の拠点施設等

信者数～約1,650人

(出家約300人、在家約1,350人)

拠点施設～15都道府県34施設

(平成29年12月31日現在)



## 5 北朝鮮関係諜報事件一覧表

番号	事 件 名	検挙年月日	罪 名 ・ 処 分
1	第一次朝鮮スパイ事件	昭25. 9. 9	占領目的阻害行為処罰令違反 懲役10年、罰金5,000ドル(昭26. 7. 11、GHQ軍事裁判所)
2	第二次朝鮮スパイ事件	昭28. 9. 20	出入国管理令、外国人登録法違反 懲役1年(昭30. 7. 7、最高裁)
3	第三次朝鮮スパイ事件	昭30. 6. 26	出入国管理令、外国人登録法違反 懲役1年6月、執行猶予4年(昭32. 5. 13、東京高裁)
4	弘昇丸事件	昭32. 6. 25	被疑者A～出入国管理令違反 懲役1年(昭33. 2. 18、函館地裁) 被疑者B～出入国管理令違反 罰金3万円(昭33. 12. 23、函館簡裁)
5	第四次朝鮮スパイ事件	昭33. 10. 30	出入国管理令、外国為替及び外国貿易管理法違反 懲役1年、執行猶予4年、罰金10万円(昭34. 9. 3、東京高裁)
6	滝 事 件	昭34. 7. 31	出入国管理令、外国為替及び外国貿易管理法、関税法違反、公文書偽造 懲役2年(昭34. 11. 9、金沢地裁)
7	浜坂事件	昭35. 9. 29	出入国管理令、関税法違反 懲役1年(昭38. 1. 22、大阪高裁)
8	大寿丸事件	昭37. 7. 24	出入国管理令違反 懲役1年(昭37. 10. 19、山口地裁下関支部)
9	解放号事件	昭37. 9. 24	被疑者A～出入国管理令違反等 懲役10月、執行猶予3年(昭38. 6. 28、東京高裁) 被疑者B～出入国管理令違反等 懲役1年、執行猶予3年(前同) 被疑者C～出入国管理令違反 懲役8月、執行猶予3年(昭37. 12. 26、新潟地裁)
10	第一次能代事件	昭38. 4. 1	出入国管理令違反 被疑者死亡につき不起訴(昭38. 11. 21、秋田地検)
11	第二次能代事件	昭38. 5. 10	出入国管理令違反 被疑者死亡につき不起訴(昭38. 11. 21、秋田地検)
12	酒田事件	昭38. 5. 21	出入国管理令、外国人登録法違反、有印公文書偽造・同行使 懲役1年4月(昭38. 12. 19、山形地裁酒田支部)
13	董グループ事件	昭39. 5. 14	出入国管理令、外国人登録法違反 禁錮1年(昭39. 7. 21、東京地裁)
14	三和事件	昭39. 7. 16	外国人登録法違反 罰金3万円(昭39. 7. 31、東京簡裁)
15	本庄浜事件	昭39. 7. 24	出入国管理令違反 懲役6月(昭39. 9. 28、東京地裁)
16	一宮事件	昭39. 7. 29	出入国管理令、外国人登録法違反 懲役1年(昭39. 10. 27、名古屋地裁)
17	寝屋川事件	昭39. 10. 31	出入国管理令、外国人登録法違反 懲役1年(昭40. 11. 19、大阪高裁)
18	蒲田事件	昭39. 12. 15	出入国管理令、外国人登録法違反、窃盗 懲役1年(昭40. 2. 19、東京地裁)
19	神田事件	昭40. 3. 15	出入国管理令、外国人登録法違反 懲役1年(昭40. 7. 14、東京地裁)
20	江戸川事件	昭40. 8. 2	外国人登録法違反 懲役1年、執行猶予2年(昭40. 10. 27、東京地裁)
21	長田事件	昭40. 8. 30	出入国管理令、外国人登録法、外国為替及び外国貿易管理法違反 懲役1年2月(昭40. 12. 14、神戸地裁)
22	杉並事件	昭41. 7. 12	被疑者A～外国人登録法違反 起訴猶予(昭41. 8. 31、東京地検) 被疑者B～外国人登録法違反等 懲役10月、執行猶予3年(昭41. 11. 29、東京地裁)
23	外務省スパイ事件	昭42. 11. 23	被疑者A～国家公務員法違反、業務上横領教唆等 懲役1年(昭44. 3. 18、東京高裁) 被疑者B～国家公務員法違反等 懲役1年6月、執行猶予5年(昭和43. 8. 6、東京地裁)
24	東大阪事件	昭43. 11. 18	出入国管理令、外国人登録法違反、免状等不実記載・同行使等 懲役1年(昭44. 2. 17、大阪地裁)
25	都島事件	昭43. 11. 26	外国人登録法違反、公文書偽造 懲役1年2月、執行猶予3年(昭44. 5. 27、大阪地裁)
26	岩崎・能代事件	昭44. 11. 13	出入国管理令、外国人登録法違反 懲役1年、執行猶予2年(昭45. 4. 16、青森地裁)
27	八王子事件	昭45. 11. 16	出入国管理令違反 懲役2年、執行猶予3年(昭46. 3. 3、東京地裁)

番号	事 件 名	検挙年月日	罪 名 ・ 処 分
28	石原事件	昭46. 9. 21	出入国管理令、外国人登録法違反、有印私文書偽造・同行使等 懲役1年（昭47. 3. 30、大阪高裁）
29	足立事件	昭46. 9. 25	外国人登録法違反 懲役6月、執行猶予2年（昭46. 12. 2、東京地裁）
30	温海事件	昭48. 8. 5	被疑者A～出入国管理令違反 懲役1年、執行猶予3年（昭48. 11. 2、山形地裁鶴岡支部） 被疑者B～前同
31	水山事件	昭48. 12. 22	出入国管理令、外国人登録法違反、旅券不実記載・同行使等 懲役1年（昭49. 3. 5、名古屋地裁）
32	中川事件	昭49. 5. 20	出入国管理令、外国人登録法違反 懲役10月（昭49. 8. 5、名古屋地裁）
33	北総事件	昭49. 6. 26	出入国管理令、外国人登録法、旅券法違反、旅券不実記載・同行使 懲役1年6月、執行猶予3年（昭51. 4. 5、東京地裁）
34	切浜事件	昭49. 9. 19	被疑者A～出入国管理令違反 懲役1年2月（昭51. 2. 16、神戸地裁） 被疑者B～出入国管理令違反 懲役1年、執行猶予3年（昭50. 6. 19、神戸地裁）
35	鶴見寺尾事件	昭50. 4. 5	出入国管理令、外国人登録法違反 禁錮8月（昭51. 6. 24、横浜地裁）
36	濁川事件	昭50. 7. 12	出入国管理令、外国人登録法違反、有印公文書偽造 懲役2年、執行猶予3年（昭50. 11. 13、青森地裁）
37	布施事件	昭51. 6. 16	出入国管理令、外国人登録法違反 懲役6月（昭52. 2. 10、大阪高裁）
38	豊島事件	昭52. 4. 6	外国人登録法違反、有印公文書偽造 懲役1年6月、執行猶予3年（昭52. 12. 26、東京高裁）
39	宇出津事件	昭52. 9. 20	外国人登録法違反 起訴猶予（昭53. 5. 11、金沢地検）
40	水橋事件	昭55. 2. 20	被疑者A～出入国管理令違反、公務執行妨害、傷害 懲役1年、執行猶予3年（昭56. 4. 28、浦和地裁） 被疑者B～出入国管理令違反 懲役4月、執行猶予2年（昭55. 11. 4、浦和地裁）
41	磯の松島事件	昭55. 6. 12	被疑者A～出入国管理令、外国人登録法違反 懲役6月、執行猶予3年（昭56. 1. 29、神戸地裁） 被疑者B～前同
42	日向事件	昭56. 6. 24	被疑者A～出入国管理令、外国人登録法違反、有印公文書偽造 懲役1年6月（昭56. 11. 30、宮崎地裁延岡支部） 被疑者B～出入国管理令違反 懲役4月、執行猶予2年（昭56. 9. 30、宮崎地裁延岡支部）
43	六郷事件	昭56. 7. 23	出入国管理令、外国人登録法違反 懲役1年6月、執行猶予4年（昭56. 10. 29、東京地裁）
44	男鹿脇本事件	昭56. 8. 5	出入国管理令違反 懲役10月、執行猶予2年（昭56. 10. 16、秋田地裁）
45	西新井事件	昭60. 3. 1	外国人登録法違反 懲役1年、執行猶予4年（昭60. 7. 4、東京地裁）
46	横須賀事件	昭63. 5. 25	公正証書原本不実記載・同行使 罰金5万円（昭63. 6. 15、横浜簡裁）
47	渋谷事件	昭63. 6. 29	外国人登録法違反 起訴猶予（昭63. 7. 9、東京地検）
48	美浜事件	平 3. 5. 23	出入国管理及び難民認定法違反 被疑者死亡につき不起訴（平 3. 6. 28、福井地検）
49	新宿百人町事件	平12. 11. 21	被疑者A～詐欺 懲役1年4月（平13. 11. 30、最高裁上告棄却） 被疑者B～公正証書原本不実記載、同行使 懲役1年6月、執行猶予4年（平13. 2. 16、東京地裁）
50	東中野事件	平15. 2. 28	公正証書原本不実記載・同行使、出入国管理及び難民認定法違反 懲役3年、執行猶予5年（平15. 10. 28、東京地裁）
51	布施寿町事件	平16. 10. 12	出入国管理及び難民認定法違反、外国人登録法違反 起訴猶予（平16. 12. 28、大阪地検） 旅券法違反 不起訴（平16. 12. 28、大阪地検）
52	大阪北事件	平25. 1. 10	著作権法違反 罰金50万円（平25. 1. 30、大阪簡裁） 詐欺 懲役4年（平25. 3. 27、大阪地裁）
53	西池袋事件	平28. 2. 2	詐欺 起訴猶予（平28. 3. 30、東京地検）

# 6 北朝鮮による拉致容疑事案

	発生時期	発生場所	事案(事件)名	被害者(年齢は当時)	事案の概要
1	S49. 6	福井県 小浜市	姉弟拉致容疑事案	① 高 敬美さん(7) ② 高 剛さん(3)	○ 昭和49年(1974年)6月中旬、幼い姉弟・高敬美(コキョミ)さん、高剛(コガツ)さんが、消息を絶った事案である。警察は、高姉弟拉致の主犯である北朝鮮工作員・洪寿恵(ホ・スン)こと木下陽子(きのしたようこ)について、逮捕状の発付を得て国際手配を行うとともに、外務省を通じて、北朝鮮に対し、身柄の引渡しを要求している。
2	S52. 9	石川県 鳳至郡 (現鳳珠郡)	宇出津事件	③ 久米 裕さん(52)	○ 北朝鮮工作員に取り込まれた在日朝鮮人が、在日米軍に関する情報収集や対韓国工作に従事していたところ、北朝鮮から「45歳から50歳位の日本人独身男性を北朝鮮に送り込め」との指示を受け、昭和52年(1977年)9月19日、かねてから知り合いであった東京都在住の久米裕(くめゆたか)さんを石川県の宇出津海岸に連れ出し、北朝鮮工作船で迎えに来た別の北朝鮮工作員に同人を引き渡した事件で、当該在日朝鮮人は、同月、石川県警察によって検挙された。警察は、宇出津事件の主犯格である北朝鮮工作員・金世鎬(キム・ヒョ)の逮捕状の発付を得て国際手配を行うとともに、外務省を通じて、北朝鮮に対し、身柄の引渡しを要求している。
3	S52. 10	鳥取県 米子市	女性拉致容疑事案	④ 松本 京子さん(29)	○ 昭和52年(1977年)10月21日夜、鳥取県米子市内に居住していた松本京子(まつもと きょうこ)さんが、自宅から近くの編み物教室に向かう後ろ姿を母親に確認されたのを最後に消息を絶った事案である。
4	S52. 11	新潟県 新潟市	少女拉致容疑事案	⑤ 横田 めぐみさん(13)	○ 昭和52年(1977年)11月15日夕刻、横田めぐみ(よこた めぐみ)さんが、新潟市内においてクラブ活動を終えて中学校から帰宅する途中、海岸から数百メートル離れた地点で友人と別れた後、消息を絶った事案である。
5	S53. 6 頃	兵庫県 神戸市	元飲食店店員 拉致容疑事案	⑥ 田中 実さん(28)	○ 神戸市内の飲食店に出入りしていた田中実(たなかみのる)さんが、昭和53年(1978年)6月、北朝鮮からの指示を受けた同店の店主である在日朝鮮人の甘言により、海外に連れ出された後、北朝鮮に送り込まれた事案である。
6	S53. 6 頃	不 明	李恩恵 拉致容疑事案	⑦ 田口 八重子さん(22)	○ 昭和62年(1987年)11月に発生した「大韓航空機爆破事件」の実行犯である金賢姫(キム・ヒョンヒ)の教育係(李恩恵)に関する事案である。金賢姫は、「北朝鮮において、昭和53年～54年(1978年～1979年)頃に日本から拉致されてきた「李恩恵」と称する日本人女性から教育を受けた」、「李恩恵は『日本から船で引っ張られてきた』と言っていた」と言っており、その後の捜査の結果、李恩恵は、埼玉県出身の田口八重子(たぐち やえこ)さんである可能性が極めて高いことが判明し、警察では、北朝鮮による拉致容疑事案と判断している。
7	S53. 7	福井県 小浜市	アベック 拉致容疑事案 (福井)	⑧ 地村 保志さん(23) ⑨ 地村(濱本)富貴恵さん(23)	○ 昭和53年(1978年)7月7日、福井県小浜市において、地村保志(ちむら やすし)さんが、婚約者である濱本富貴恵(はまもと ふきえ)さんとともにデートに行くと言って軽貨物自動車で外出したまま帰宅しなかった事案であり、当該自動車は、海岸付近の展望台でキーを付けたままの形で発見された。警察は、地村さん夫妻拉致の実行犯である北朝鮮工作員・辛光洙(シム・グァンソ)について、逮捕状の発付を得て国際手配を行うとともに、外務省を通じて、北朝鮮に対し、身柄の引渡しを要求している。
8	S53. 7	新潟県 柏崎市	アベック 拉致容疑事案 (新潟)	⑩ 蓮池 薫さん(20) ⑪ 蓮池(奥土)祐木子さん(22)	○ 昭和53年(1978年)7月31日、新潟県柏崎市において、蓮池薫(はなぢ かおる)さんが、家族から自転車を借り、「ちょっと出かけてくる。すぐ帰る」と言って自宅から出かけたまま消息を絶ち、また、奥土祐木子(おくど ゆきこ)さんも勤務先の同僚に、「仕事が終わってからデートする」と言って、勤務終了後、勤務先を出たまま消息を絶った事案である。蓮池さんの乗っていた自転車が、海岸から数百メートル離れた図書館の前で発見された。警察は、蓮池さん夫妻拉致の実行犯である北朝鮮工作員・通称チェ・スン Chol 並びに共犯者・自称韓明一(ハ・ミンイル)こと通称ハン・クムニョン及び通称キム・ナムジンについて、逮捕状の発付を得て国際手配を行うとともに、外務省を通じて、北朝鮮に対し、身柄の引渡しを要求している。
9	S53. 8	鹿児島県 日置郡 (現日置市)	アベック 拉致容疑事案 (鹿児島)	⑫ 市川 修一さん(23) ⑬ 増元 るみ子さん(24)	○ 昭和53年(1978年)8月12日、鹿児島県日置郡において、市川修一(いちかわしゅういち)さんが、増元み子(ますもと るみこ)さんを誘って吹上浜に夕日を見に行くと言って外出したまま帰宅せず、同月14日に吹上浜のキャンプ場付近で、市川さんの車両がドアロックされたまま発見された。また、増元さんも家の者に、市川さんと吹上浜に夕日を見に行くと言って外出したまま、消息を絶った事案である。
10	S53. 8	新潟県 佐渡郡 (現佐渡市)	母娘拉致容疑事案	⑭ 曾我 ひとみさん(19) ⑮ 曾我 ミヨシさん(46)	○ 昭和53年(1978年)8月12日、新潟県佐渡郡真野町において、曾我ひとみ(そが ひとみ)さん、曾我ミヨシ(そが みよし)さん母娘が、買物に行くと言って自宅から出かけたまま消息を絶った。平成14年(2002年)9月、北朝鮮は、曾我ひとみさんについては拉致を認め、曾我ミヨシさんについては承知していないとしている。警察は、曾我さん母娘拉致の実行犯である北朝鮮工作員・通称キム・ミヨンスクについて、逮捕状の発付を得て国際手配を行うとともに、外務省を通じて、北朝鮮に対し、身柄の引渡しを要求している。
11	S55. 5 頃	欧 州	欧州における 日本人男性 拉致容疑事案	⑯ 石岡 亨さん(22) ⑰ 松木 薫さん(26)	○ 石岡亨(いしおか かつお)さん、松木薫(まつき かおる)さんの2人が、欧州滞在中の昭和55年(1980年)にそれぞれ消息を絶った。その後、石岡さんから家族宛てに届いた、昭和63年(1988年)8月にポーランドで投かんされた手紙の中に、石岡さん、松木さん、有本恵子(ありもと けいこ)さんの3人が北朝鮮に滞在している旨が記載されていたが、それ以後、3人の所在確認には至っていない。警察は、石岡さん、松木さん拉致の実行犯である「よど号」犯人の妻・森順子(もりよりこ)及び若林(旧姓:黒田)佐喜子(わばやし さきこ)について、逮捕状の発付を得て国際手配を行うとともに、外務省を通じて、北朝鮮に対し、身柄の引渡しを要求している。
12	S55. 6	宮崎県 宮崎市	辛光洙事件	⑱ 原 勲晁さん(43)	○ 北朝鮮工作員・辛光洙(シム・グァンソ)が、北朝鮮からの指示を受け、昭和55年(1980年)6月、大阪府在住の原勲晁(はらただあき)さんを宮崎県の青島海岸に連れ出して工作船で北朝鮮に拉致した。その後、辛光洙は拉致された原さんに成り替わって同人名義の日本旅券を不正に取得の上、数回にわたって海外に渡航し、海外拠点の設置、対韓国工作等の活動を行っていた事件である。警察は、昭和60年(1985年)6月の韓国当局の発表を受けて、韓国当局との緊密な情報交換や所要の捜査を行い、拉致容疑事案と判断した。辛光洙については、これまでに原勲晁さんに成り替わった容疑で逮捕状の発付を得て、ICPOを通じて国際手配を行うとともに、外務省を通じて、北朝鮮に対し、身柄の引渡しを要求してきたが、平成18年4月には、新たに原さん拉致容疑の主犯として逮捕状の発付を得た。また、原さん拉致容疑の共犯者である金吉旭(キム・ギョク)についても、逮捕状の発付を得ており、ICPOを通じて、国際手配を行うなど所要の措置を講じている。
13	S58. 7 頃	欧 州	欧州における 日本人女性 拉致容疑事案	⑲ 有本 恵子さん(23)	○ 昭和58年(1983年)10月頃、英国留学のため欧州滞在中だった有本恵子さんが、デンマーク・コペンハーゲンからの手紙を最後に消息を絶ち、その後、現在まで所在の確認には至っていない事案である。警察は、有本さん拉致の実行犯である「よど号」犯人の魚本(旧姓:安部)公博(うおもと きみひろ)について、逮捕状の発付を得て国際手配を行うとともに、外務省を通じて、北朝鮮に対し、身柄の引渡しを要求している。

※ 地村保志さん、地村(濱本)富貴恵さん、蓮池薫さん、蓮池(奥土)祐木子さん、曾我ひとみさんの5人は、平成14年(2002年)10月15日、日本に帰国した。

## 7 対北朝鮮措置に係る事件一覧表

番号	事 件 名	検挙年月日	罪 名 ・ 処 分
1	銘木業者等による関税法違反事件	平19. 3. 23	関税法違反 法 人～罰金40万円(平19. 6. 28、札幌簡裁) 被疑者A～罰金40万円(前同) 被疑者B～起訴猶予(平19. 6. 28、札幌地検)
2	北朝鮮を船積地域とする貨物(アザリ)の無承認輸入に係る外為法違反事件	平19. 4. 7	外国為替及び外国貿易法違反 法 人 A～罰金1,500万円(平19. 8. 2、山口地裁下関支部) 法 人 B～罰金 50万円(前同) 被疑者A～懲役2年・執行猶予3年(前同) 被疑者B～懲役1年10月・執行猶予3年(前同) 被疑者C～懲役1年10月・執行猶予3年(前同)
3	北朝鮮を原産地とする貨物(ステンレス継手)の無承認輸入に係る外為法違反事件	平19. 6. 26	外国為替及び外国貿易法違反 法 人 A～罰金1,000万円(平20. 1. 24、神戸地裁) 法 人 B～罰金 800万円(前同) 被疑者A～懲役2年・執行猶予3年(前同) 被疑者B～懲役2年・執行猶予3年(前同) 被疑者C～懲役2年・執行猶予3年(前同)
4	北朝鮮を原産地とする貨物(ウニ)の無承認輸入に係る外為法違反事件	平20. 1. 7	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金80万円(平20. 3. 28、東京地裁) 被疑者A～懲役1年6月・執行猶予3年(前同) 被疑者B～懲役10月・執行猶予3年(平20. 5. 15、東京地裁) 被疑者C～懲役1年2月・執行猶予3年(平20. 12. 24、東京高裁)
5	貿易業者による奢侈品(ピア/等)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平21. 6. 9	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金500万円(平21. 8. 7、神戸地裁) 被疑者～懲役3年・執行猶予4年(前同)
6	北朝鮮を原産地とする貨物(カトリパ)の無承認輸入に係る外為法違反事件	平21. 8. 13	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者～起訴猶予(平21. 12. 21、名古屋地検)
7	貿易業者による奢侈品(化粧品)等の無承認輸出に係る外為法違反事件	平21. 12. 1	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金200万円(平22. 3. 18、神戸地裁) 被疑者A～懲役2年・執行猶予3年(前同) 被疑者B～懲役2年・執行猶予3年(前同)
8	貿易業者による仲介貿易取引に係る外為法違反事件	平22. 3. 4	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者～不起訴(平22. 3. 26、大阪地検)
9	貿易業者による奢侈品(化粧品)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平22. 6. 15	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金100万円(平22. 9. 16、山口地裁) 被疑者A～懲役1年6月・執行猶予3年(前同) 被疑者B～起訴猶予(平22. 8. 20、山口地検)
10	貿易業者による奢侈品(ピア)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平22. 7. 8	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金150万円(平22. 10. 28、鳥取地裁) 被疑者A～懲役1年4月(前同) 被疑者B～懲役1年・執行猶予3年(前同)

番号	事 件 名	検 挙 年 月 日	罪 名 ・ 処 分
11	貿易業者による奢侈品(ピア)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平22. 9. 16	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金80万円(平22. 11. 26、広島地裁) 被疑者～懲役1年6月・執行猶予3年(前同)
12	元貿易業者による北朝鮮を仕向地とした貨物(布地)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平22. 12. 6	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者A、B～不起訴(平23. 5. 31、神戸地検)
13	貿易業者らによる北朝鮮を仕向地とした貨物(ニット生地)の無承認輸出に係る外為法違反等事件	平23. 2. 22	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者A～懲役2年6月・執行猶予4年 罰金200万円(平23. 10. 4、大阪地裁) 被疑者B～起訴猶予(平23. 3. 14、大阪地検)
14	貿易業者による北朝鮮を仕向地とした貨物(中古タイヤ)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平23. 5. 6	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金150万円(平23. 9. 16、京都地裁) 被疑者～懲役3年・執行猶予4年(前同)
15	生地卸会社役員らによる北朝鮮を原産とする貨物(ショートパンツ)の無承認輸入に係る外為法違反事件	平23. 5. 11	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者A～罰金50万円(平23. 5. 31、神戸簡裁) 被疑者B～罰金50万円(前同) 被疑者C～罰金50万円(前同) 被疑者D～罰金30万円(前同) 被疑者E～起訴猶予(平23. 5. 31、神戸地検)
16	貿易業者による奢侈品(中古高級自動車)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平23. 6. 20	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者～懲役1年・執行猶予4年(平23. 11. 16、東京地裁)
17	貿易業者らによる北朝鮮を仕向地とした貨物(食料品、化粧品等)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平23. 12. 1	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金300万円(平24. 6. 21、大阪地裁) 被疑者A～懲役3年・執行猶予5年(前同) 被疑者B～懲役1年6月・執行猶予4年(前同) 被疑者C～懲役2年6月・執行猶予4年：罰金100万円(平24. 6. 22、大阪地裁)
18	貿易業者による奢侈品(たばこ、清酒)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平23. 12. 1	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金80万円(平23. 12. 20、福岡簡裁) 被疑者～罰金80万円(前同)

番号	事 件 名	検 査 年 月 日	罪 名 ・ 処 分
19	貿易業者らによる北朝鮮を仕向地とした貨物(中古PC等)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平24. 1. 11	外国為替及び外国貿易法違反 法 人A～罰金300万円(平24. 6. 21、大阪地裁) 法 人B～罰金200万円(前同) 被疑者A～懲役3年・執行猶予5年(前同) 被疑者B～起訴猶予(平24. 2. 1、大阪地検) 被疑者C～懲役2年・執行猶予4年(平24. 2. 1、大阪地裁)
20	パソコン販売会社社長による奢侈品(中古ノート型PC)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平24. 2. 7	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金200万円(平24. 5. 25、東京地裁) 被疑者～懲役1年6月・執行猶予3年(前同)
21	貿易業者による奢侈品(ノート型PC)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平24. 3. 6	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～起訴猶予(平24. 3. 16、東京地検) 被疑者A～起訴猶予(前同) 被疑者B～起訴猶予(前同) 被疑者C～起訴猶予(前同)
22	貿易業者らによる北朝鮮を仕向地とした貨物(タイル及び陶磁器製品)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平24. 4. 4	外国為替及び外国貿易法違反 法 人A～懲役2年・執行猶予3年・罰金100万円(平24. 8. 21、京都地裁) 法 人B～起訴猶予(平24. 4. 25、京都地検) 被疑者A～罰金300万円(平24. 8. 21、京都地裁) 被疑者B～起訴猶予(平24. 6. 4、京都地検) 被疑者C～起訴猶予(前同) 被疑者D～罰金50万円(平24. 4. 25、京都簡裁) 被疑者E～罰金50万円(前同)
23	貿易業者らによる奢侈品(中古自動車)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平24. 4. 5	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者A～懲役2年・執行猶予3年(平24. 6. 26、神戸地裁) 被疑者B～不起訴(平24. 4. 25、神戸地検)
24	日朝友好協会関係者らによる北朝鮮を仕向地とした貨物(粉ミルク)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平24. 5. 25	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者A～罰金30万円(平24. 5. 30、京都簡裁) 被疑者B～起訴猶予(平24. 5. 30、京都地検)
25	貿易業者らによる北朝鮮を仕向地とした貨物(ロケットマシン、ボウリング用品等)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平24. 6. 27	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者A～懲役1年6月・執行猶予3年・罰金100万円(平24. 10. 4、宇都宮地裁) 被疑者B～懲役1年・執行猶予3年(平24. 11. 13、宇都宮地裁) 被疑者C～懲役1年・執行猶予3年(平24. 10. 4、宇都宮地裁)

番号	事 件 名	検 挙 年 月 日	罪 名 ・ 処 分
26	元貿易業者による北朝鮮を仕向地とした貨物(中古自動車)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平25. 1. 31	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者～懲役1年・執行猶予3年(平25. 4. 30、津地裁)
27	貿易業者による北朝鮮を仕向地とした貨物(ニット生地)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平25. 2. 14	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者～懲役1年6月・執行猶予3年(平25. 6. 14、大阪地裁)
28	貿易会社役員らによる北朝鮮を仕向地とした貨物(中古タイヤ)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平25. 11. 8	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者A～不起訴(平26. 3. 27、福岡地検) 被疑者B～不起訴(前同) 被疑者B～不起訴(前同)
29	貿易会社役員による北朝鮮を仕向地とした貨物(中古タイヤ)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平25. 11. 29	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金100万円(平26. 5. 12、福岡地裁) 被疑者～懲役2年・執行猶予3年(前同)
30	貿易会社役員らによる北朝鮮を仕向地とした貨物(冷凍鱈)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平25. 11. 29	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金300万円(平26. 3. 20、東京地裁) 被疑者A～懲役1年6月・執行猶予3年(前同) 被疑者B～懲役2年6月・執行猶予3年(前同) 被疑者C～懲役1年・執行猶予3年(前同)
31	貿易会社役員らによる北朝鮮を仕向地とした貨物(食料品等)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平26. 8. 21	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金100万円(平27. 1. 8、大阪地裁) 被疑者A～懲役2年・執行猶予4年(前同) 被疑者B～懲役2年6月・執行猶予4年・罰金500万円(平26. 12. 22、大阪地裁)
32	貿易会社役員による北朝鮮を仕向地とした貨物(食料品等)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平26. 9. 1	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者～不起訴(平26. 10. 16)

番号	事 件 名	検挙年月日	罪 名 ・ 処 分
33	元貿易会社経営者による北朝鮮を仕向地とした貨物(壁紙)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平27. 1. 19	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金100万円(平27. 4. 30、千葉地裁) 被疑者～懲役1年6月・執行猶予3年(前同)
34	貿易会社役員らによる北朝鮮を原産地とする貨物(松茸)の無承認輸入に係る外為法違反事件	平27. 3. 26	外国為替及び外国貿易法違反 法 人A～罰金200万円(平27. 12. 10、京都地裁) 法 人B～罰金150万円(平27. 12. 17、京都地裁) 被疑者A～懲役2年・執行猶予4年(平27. 12. 10、京都地裁) 被疑者B～懲役1年8月・執行猶予4年(前同) 被疑者C～懲役1年6月・執行猶予4年(平27. 12. 17、京都地裁) 被疑者D～懲役1年6月・執行猶予4年(前同)
35	貿易会社役員による北朝鮮を仕向地とした貨物(日用品)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平28. 2. 18	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金300万円(平28. 6. 22、京都地裁) 被疑者～懲役2年6月・執行猶予4年(前同)
36	元貿易会社社員による北朝鮮を仕向地とした貨物(ニット生地)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平28. 3. 1	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者～公判中
37	貿易会社役員らによる北朝鮮を仕向地とした貨物(食品等)の無承認輸出に係る外為法違反事件	平29. 12. 14	外国為替及び外国貿易法違反

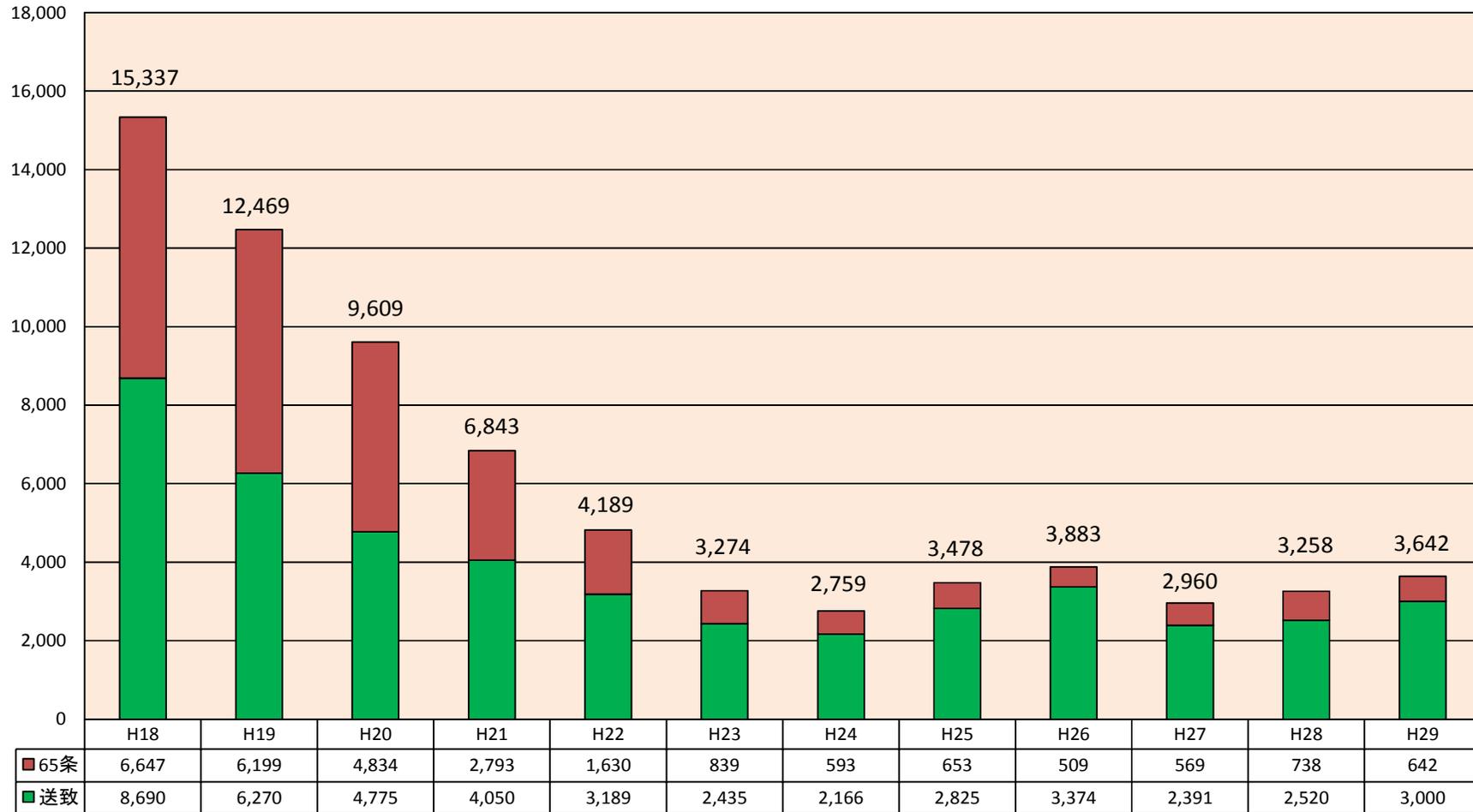
## 8 大量破壊兵器関連物資等不正輸出事件一覧表

番号	事件名	検挙年月日	罪名・処 分
1	進展実業 ココム違反事件	昭41. 10. 23	外国為替及び外国貿易管理法違反 法 人～罰金1,000万円(昭47. 8. 7、横浜地裁) 被疑者A～懲役1年2月、執行猶予2年(前同) 被疑者B～懲役4月、執行猶予2年(前同)
2	兵庫県貿易 ココム違反事件	昭44. 7. 24	関税法違反 法 人 A～罰金15万円(昭50. 7. 22、神戸地裁) 法 人 B～罰金30万円(昭50. 1. 14、前同) 被疑者A～罰金7万円(昭50. 7. 22、前同) 被疑者B～罰金15万円(昭50. 1. 14、前同)
3	東明貿易 ココム違反事件	昭62. 3. 27	外国為替及び外国貿易管理法、関税法違反 法 人～罰金100万円(昭62. 10. 27、神戸地裁) 被疑者～懲役1年、執行猶予3年(前同)
4	東明商事 ココム違反事件	昭62. 5. 25	外国為替及び外国貿易管理法、関税法違反 法 人～罰金50万円(平 1. 10. 25、静岡地裁) 被疑者A、B～懲役6月、執行猶予3年(前同) 被疑者C～罰金20万円(前同) 被疑者D～罰金15万円(昭63. 1. 18、静岡簡裁)
5	東芝機械 ココム違反事件	昭62. 5. 27	外国為替及び外国貿易管理法違反 法 人～罰金200万円(昭63. 3. 22、東京地裁) 被疑者A～懲役10月、執行猶予3年(前同) 被疑者B～懲役1年、執行猶予3年(前同)
6	極東商会等 ココム違反事件	昭63. 5. 17	外国為替及び外国貿易管理法、関税法違反 法 人 A～罰金200万円(昭63. 10. 27、東京地裁) 法 人 B～罰金20万円(昭63. 6. 6、東京簡裁) 被疑者A～懲役1年、執行猶予3年(昭63. 10. 27、東京地裁) 被疑者B～懲役8月、執行猶予3年(前同) 被疑者C～罰金20万円(昭63. 6. 6、東京簡裁)
7	商工連幹部 ココム違反事件	平 1. 2. 7	外国為替及び外国貿易管理法、関税法違反 被疑者～罰金20万円(平 1. 3. 31、新潟簡裁)
8	ダイキン工業 ココム違反事件	平 1. 2. 20	外国為替及び外国貿易管理法、関税法違反 法 人～罰金200万円(平 1. 10. 17、大阪地裁) 被疑者～懲役10月、執行猶予3年(前同)
9	プロメトロンテクノクス ココム違反事件	平 1. 7. 6	外国為替及び外国貿易管理法、関税法違反 法 人～罰金500万円(平 1. 11. 28、東京地裁) 被疑者～懲役2年、執行猶予4年(前同)
10	日本航空電子工業 ココム違反事件	平 3. 8. 28	外国為替及び外国貿易管理法、関税法違反 法 人～罰金500万円(平 4. 4. 23、東京地裁) 被疑者A、B、C、D～懲役2年、執行猶予3年(前同) 被疑者E、F、G、H～起訴猶予(平 3. 9. 13、東京地検)
11	トレーダーズ ココム違反事件	平 6. 3. 28	外国為替及び外国貿易管理法、関税法違反 法 人～起訴猶予(平 6. 4. 19、東京地検) 被疑者A、B～罰金30万円(平 6. 5. 7、東京簡裁) 被疑者C～起訴猶予(平 6. 4. 19、東京地検)
12	東亜技術工業 外為法違反事件	平 8. 4. 8	外国為替及び外国貿易管理法違反 法 人～起訴猶予(平 8. 5. 7、神戸地検) 被疑者～罰金20万円(平 8. 5. 7、神戸簡裁)
13	大進商事 外為法違反事件	平10. 10. 13	外国為替及び外国貿易管理法違反 法 人～起訴猶予(平10. 11. 17、東京地検) 被疑者A、B～起訴猶予(前同)

番号	事 件 名	検挙年月日	罪 名 ・ 処 分
14	菱光社等 外為法違反事件	平11. 2. 6	外国為替及び外国貿易管理法、関税法違反 法 人 A～罰金200万円（平11. 7. 29、東京地裁） 被疑者A～懲役10月、執行猶予3年（前同） 法人B及び被疑者B他9人～起訴猶予（平11. 4. 16、東京地検）
15	サンビーム 外為法違反事件	平12. 1. 12	外国為替及び外国貿易管理法違反 被疑者A、B～懲役2年、執行猶予4年 罰金150万円（平12. 4. 12、東京地裁）
16	セイシン企業 外為法違反事件	平15. 6. 12	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金1,500万円（平16. 10. 15、東京地裁） 被疑者A～懲役2年6月、執行猶予5年（前同） 被疑者B～懲役1年6月、執行猶予3年（前同）
17	明伸 外為法違反事件	平15. 11. 5	外国為替及び外国貿易法、関税法違反 法 人～罰金200万円（平16. 2. 23、東京地裁） 被疑者～懲役1年、執行猶予3年（前同）
18	アイ・ディ・サポート 外為法違反事件	平16. 1. 13	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者A～懲役1年、執行猶予3年（平16. 5. 10、横浜地裁） 被疑者B～懲役10月、執行猶予3年（前同）
19	明昌洋行 外為法違反事件	平18. 8. 10	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者～罰金100万円（平18. 8. 30、山口簡裁）
20	ミットヨ 外為法違反事件	平18. 8. 25	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金4,500万円（平19. 6. 25、東京地裁） 被疑者A～懲役3年、執行猶予5年（前同） 被疑者B～懲役2年8月、執行猶予5年（前同） 被疑者C～懲役2年4月、執行猶予4年（前同） 被疑者D～懲役2年、執行猶予4年（前同）
21	ヤマハ発動機 外為法違反事件	平19. 2. 23	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金100万円（平19. 4. 4、浜松簡裁） 被疑者A、B及びC～起訴猶予（平19. 3. 22、静岡地検）
22	ナカノコーポレーション 外為法違反事件	平20. 7. 2	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者～不起訴（平20. 7. 11、横浜地検）
23	ホーコス 外為法違反事件	平21. 3. 24	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金4,700万円（平21. 7. 16、東京地裁） 被疑者A～懲役2年6月、執行猶予3年（前同） 被疑者B～懲役1年、執行猶予3年（前同） 被疑者C～懲役1年6月、執行猶予3年（前同） 被疑者D～懲役1年6月、執行猶予3年（前同）
24	盛田忠雄 外為法違反事件	平21. 5. 19	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金500万円（平21. 8. 7、神戸地裁） 被疑者～懲役3年、執行猶予4年（前同）
25	東興貿易 外為法違反事件	平21. 6. 29	外国為替及び外国貿易法違反 法 人 A～罰金600万円（平21. 11. 5、横浜地裁） 法 人 B～罰金300万円（平24. 2. 9、最高裁） 被疑者A～懲役2年、執行猶予4年（平21. 11. 5、横浜地裁） 被疑者B～懲役1年、 執行猶予3年（平24. 2. 9、最高裁） 被疑者C～罰金100万円（平21. 8. 11、横浜簡裁）
26	西武興産 外為法違反事件	平22. 6. 22	外国為替及び外国貿易法、関税法違反 法 人 A～罰金120万円（平23. 3. 25、福岡地裁） 被疑者A～懲役1年6月、執行猶予3年（前同） 被疑者B～不起訴（平22. 7. 13、福岡地検）

番号	事 件 名	検挙年月日	罪 名 ・ 処 分
27	新東洋機械工業 外為法違反事件	平23. 9. 14	外国為替及び外国貿易法違反 法 人 A～罰金100万円（平23. 11. 11、さいたま簡裁） 法 人 B～不起訴（平23. 11. 11、さいたま区検） 被疑者A～罰金100万円（平23. 11. 11、さいたま簡裁） 被疑者B～不起訴（平23. 11. 11、さいたま区検） 被疑者C～不起訴（前同）
28	クレファイン 外為法違反事件	平23. 12. 7	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金50万円（平23. 12. 20、東京簡裁） 被疑者～罰金20万円（前同）
29	インターテック 外為法違反事件	平24. 7. 4	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金100万円（平24. 11. 5、横浜簡裁） 被疑者～罰金50万円（前同）
30	ビクセン 外為法違反事件	平25. 2. 14	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～起訴猶予（平25. 8. 12、さいたま地検） 被疑者A、B～起訴猶予（前同）
31	ポリケミカルズリミテッド 外為法違反事件	平27. 5. 26	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～罰金100万円（平27. 6. 15、神戸地裁） 被疑者A～不起訴（平27. 6. 15、神戸地検） 被疑者B～罰金100万円（平27. 6. 15、神戸地裁） 被疑者C～不起訴（平27. 6. 15、神戸地検）
32	在日インドネシア人 外為法違反事件	平27. 11. 25	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者A～起訴猶予（平27. 12. 25、東京地検） 被疑者B～起訴猶予（平27. 12. 25、東京地検）
33	エーペックネット 外為法違反事件	平27. 12. 7	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者～起訴猶予（平成27. 12. 17、仙台地検）
34	安井インターテック外為 法違反事件	平29. 2. 24	外国為替及び外国貿易法違反 法 人～起訴猶予（平29. 3. 24、東京地検） 被疑者A～起訴猶予（平29. 3. 24、東京地検） 被疑者B～起訴猶予（平29. 3. 24、東京地検）
35	宏栄産業外為法違反事件	平29. 3. 8	外国為替及び外国貿易法違反 被疑者A～公判中（平29. 4. 19、広島地検） 被疑者B～不起訴（平29. 4. 19、広島地検） 被疑者C～不起訴（平29. 4. 19、広島地検）
36	中国人留学生 外為法違反事件	平29. 11. 24	外国為替及び外国貿易法違反

### 9 来日外国人入管法違反の検挙人員の推移



## 10 国際テロ事件発生状況

### (1) 2000年（平成12年）以降の国際テロ事件発生件数（「国際テロに関する国別報告書」米国国務省発表）

項目/年	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
発生件数(件)	423	346	205	208	651	11,153	14,338	14,499	11,770	10,999	11,604	10,283	6,771	9,707	13,463	11,774	11,072
死傷者数(人)	1,196	4,627	2,738	4,271	8,611	39,379	58,689	66,955	54,747	58,142	49,901	43,990	32,750	50,468	67,518	63,648	59,435

※ 2005年以降の発生件数・死傷者数がそれ以前と比べて大幅な増加になっているのは、2004年までは「重大な国際テロ事件」に限定して件数を計上していたものを「テロ事件一般」として計上することとなったため。

### (2) 2017年（平成29年）に発生した主なテロ事件等

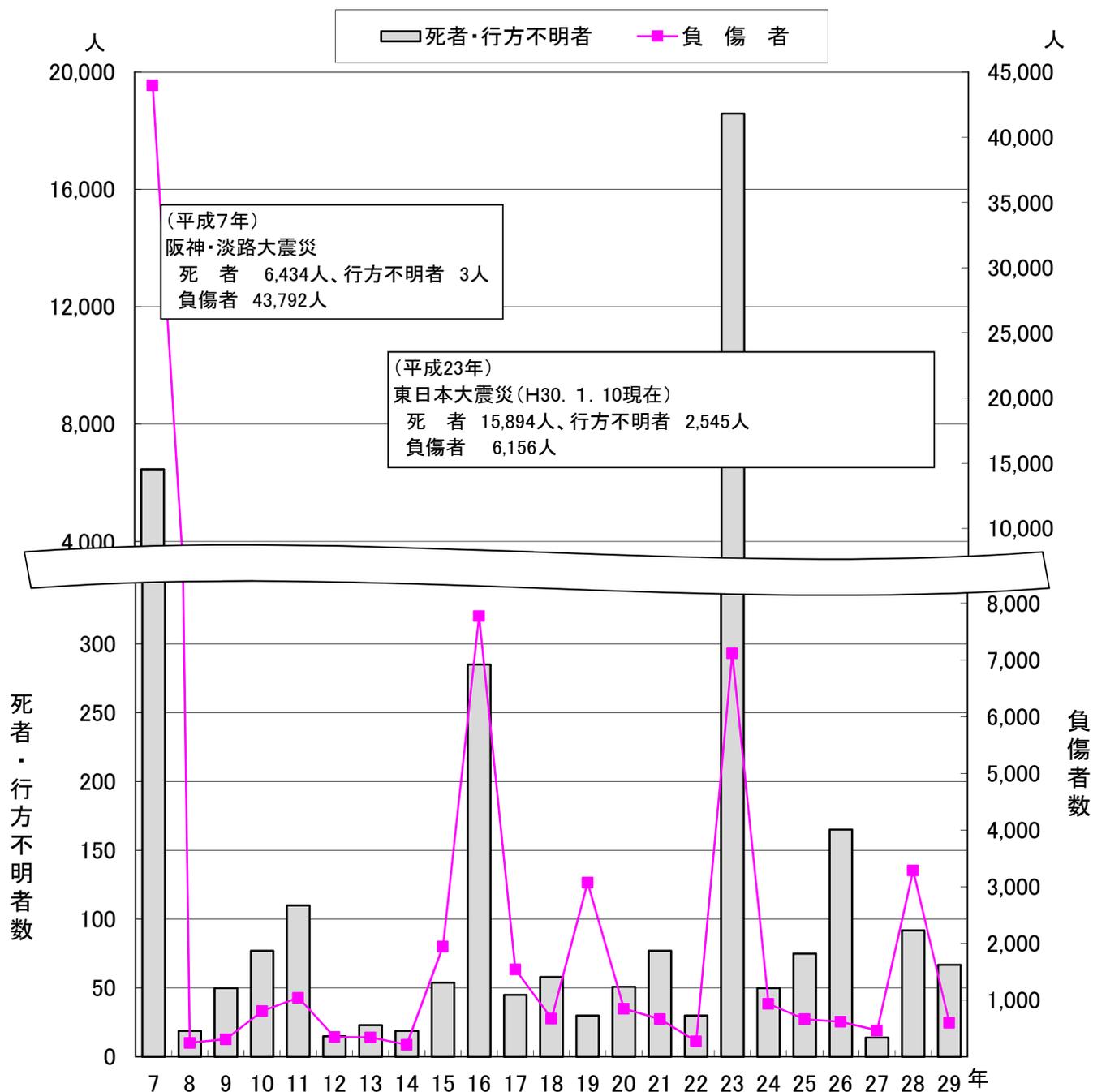
日時	発生国	事 件 概 要
1月1日	トルコ	イスタンブールのナイトクラブで、新年を祝うために集まっていた客に向けて男が銃を乱射し、39人が死亡、69人が負傷（「イスラム国トルコ」及びI S I Lとつながりがあるとされるアマーク通信が犯行声明を发出）
1月2日	イラク	バグダッドのシーア派住民が多く居住するサドル・シティで、自動車爆弾による自爆テロが発生し、39人が死亡、57人が負傷（I S I L及びI S I Lとつながりがあるとされるアマーク通信が犯行声明を发出）
1月5日	—	AQ指導者ザワヒリの声明がインターネット上に发出され、I S I Lに対する批判を述べるとともに、米国への攻撃を最優先とするよう呼び掛け
1月18日	マリ	ガオの軍基地内で、自動車爆弾による自爆テロが発生し、77人が死亡、100人以上が負傷（イスラム・マグレブ諸国のアル・カーイダ（AQIM）が犯行声明を发出）
1月25日	ソマリア	モガディシュのホテルで、自動車爆弾による自爆テロが発生。その後、4人の武装グループが同ホテルを襲撃し、28人が死亡、43人が負傷（アルシャバブ（AS）が犯行声明を发出）
2月16日	パキスタン	シンド州のスーフイズムの宗教施設で、自爆テロが発生し、同施設を訪れていた88人が死亡、150人が負傷（I S I Lが犯行声明を发出）
3月8日	アフガニスタン	カブールの軍病院で、自爆テロが発生。その後、メディカル・スタッフに扮した4人の武装グループが同病院を襲撃し、50人が死亡、31人が負傷（I S I L及びI S I Lとつながりがあるとされるアマーク通信が犯行声明を发出）
3月11日	シリア	ダマスカスのシーア派宗教施設付近で、2回の自爆テロが発生し、同施設を訪れていたイラク人シーア派巡礼者ら74人が死亡（シャーム解放機構（HTS）が犯行声明を发出）
3月22日	英国	ロンドンのテムズ川に架かるウェストミンスター橋で、男が歩行者を車両で轢過し、4人が死亡。その後、国会議事堂敷地内に徒歩で侵入し、ナイフで警察官1人を殺害（I S I Lとつながりがあるとされるアマーク通信が犯行声明を发出）
4月3日	ロシア	サンクトペテルブルクを走行中の地下鉄車両内で、自爆テロが発生し、15人が死亡、約50人が負傷（イマーム・シャミル大隊が犯行声明を发出）
4月4日	—	I S I Lの公式報道官アブー・アル・ハッサン・アル・ムハージルの声明が、インターネット上に发出され、ロシアを含む欧米諸国におけるテロ実行等と呼び掛け
4月7日	スウェーデン	ストックホルムで、男が大型トラックで歩行者を轢過し、5人が死亡、15人が負傷
4月20日	フランス	パリのシャンゼリゼ通りで、男が警察車両に向かって発砲し、警察官1人が死亡。その後、逃走しながら発砲を続け、警察官2人と通行人1人が負傷（I S I Lとつながりがあるとされるアマーク通信が犯行声明を发出）
4月27日	英国	ロンドンのウェストミンスターで、人通りの中を歩いていた男が逮捕され、所持していたリュックサックの中からナイフが押収された。
5月7日	—	アラビア半島のアル・カーイダ（AQAP）指導者カシム・アル・リーミーの声明が、インターネット上に发出され、西側諸国におけるローン・ウルフ型テロの実行等と呼び掛け
5月13日	—	オサマ・ビンラディンの息子ハムザ・ビンラディンの声明がインターネット上に发出され、ロシアを含む西側諸国におけるローン・ウルフ型テロの実行等と呼び掛け
5月22日	英国	マンチェスターのコンサートホール出口付近で、自爆テロが発生し、22人が死亡、116人が負傷（I S I Lが犯行声明を发出）
5月23日	フィリピン	フィリピン・南ラナオ州マラウィ市で、マウテ・グループ（MG）が政府軍及び警察による軍事作戦に抵抗してマラウィ市を占拠し、政府は戒厳令を布告
5月24日	インドネシア	ジャカルタのバスターミナル付近で、自爆テロが連続して発生し、3人が死亡、11人が負傷（I S I Lとつながりがあるとされるアマーク通信が犯行声明を发出）

日時	発生国	事 件 概 要
5月31日	アフガニスタン	カブールの大使館が所在する地区で、自動車爆弾による自爆テロが発生し、150人以上が死亡、300人以上が負傷
6月3日	英国	ロンドンのテムズ川に架かるロンドン橋で、男3人が車両で歩行者を轢過。その後、降車して近くの飲食店にいた客等を刃物で襲撃し、8人が死亡、48人が負傷（I S I L及びI S I Lとつながりがあるとされるアマーク通信が犯行声明を发出）
6月6日	フランス	パリのノートルダム大聖堂前の広場で、男がハンマーで警察官を襲撃し、警察官1人が負傷
6月7日	イラン	テヘランで、武装グループが国会議事堂及びイマーム・ホメイニ廟を襲撃し、17人が死亡、40人以上が負傷（I S I L及びI S I Lとつながりがあるとされるアマーク通信が犯行声明を发出）
6月12日	—	I S I Lの公式報道官アブー・アル・ハッサン・アル・ムハージルの声明が、インターネット上に发出され、ロシアを含む欧米諸国におけるテロ実行等と呼び掛け
6月14日	ソマリア	モガディシュのホテルで、自動車爆弾による自爆テロが発生。その後、武装グループがホテル付近の飲食店を襲撃し、31人が死亡、40人以上が負傷（アル・シャバーブ（A S）が犯行声明を发出）
6月19日	フランス	パリのシャンゼリゼ通りで、男が車両を治安部隊の車両に衝突
6月20日	ベルギー	ブリュッセル中央駅で、男が所持していたスーツケースを起爆（I S I Lが犯行声明を发出）
6月21日	米国	ミシガン州の国際空港で、男が大型ナイフで警察官を襲撃し、警察官1人が負傷
7月14日	エジプト	ハルガダのホテルのビーチで、男が刃物で外国人客を襲撃し、3人が死亡、3人が負傷
7月30日	豪州	豪州当局は、航空機に対するテロを計画していた容疑で、4人を逮捕、捜索で手製爆発物（I E D）の原材料等を押収
8月17日 18日	スペイン	カタルーニャ州バルセロナで、男が車両で歩行者を轢過し、14人が死亡、100人以上が負傷。その後、バルセロナ郊外で車両が警察官2人をひき逃げし、同車両内から1人の遺体を発見。また、カンブリルスで、男5人が車両で歩行者を轢過し、1人が死亡、警察官1人を含む6人が負傷（I S I L及びI S I Lとつながりがあるとされるアマーク通信が犯行声明を发出）
8月18日	フィンランド	トゥルク中心部の広場及び市場で、男が刃物で歩行者を襲撃し、2人が死亡、8人が負傷
8月19日	ロシア	ハンティマシ自治管区スルグトの路上で、男が刃物で歩行者等を襲撃し、7人が負傷（I S I L及びI S I Lとつながりがあるとされるアマーク通信が犯行声明を发出）
8月25日	ベルギー	ブリュッセル中心部の大通りで、男がパトロール中の兵士3人を刃物で襲撃し、兵士1人が負傷（I S I Lとつながりがあるとされるアマーク通信が犯行声明を发出）
8月28日	ロシア	ダゲスタン共和国カスピークの給油所で、男2人が給油中の警察官3人を刃物で襲撃し、警察官1人が死亡、1人が負傷（I S I Lとつながりがあるとされるアマーク通信が犯行声明を发出）
9月5日	マレーシア	マレーシア警察は、東南アジア競技大会閉会式に対するテロ攻撃を計画したとして、I S I Lとつながりがあるとされるアブ・サヤフ・グループ（A S G）メンバーら8人を逮捕し、テロ攻撃を阻止したと発表
9月15日	英国	ロンドン南西部のパーソンズ・グリーン駅で停車中の地下鉄車両内で爆発が発生し、30人が負傷（I S I L及びI S I Lとつながりがあるとされるアマーク通信が犯行声明を发出）
9月28日	—	I S I L指導者アブ・バクル・バグダディのものとみられる声明がインターネット上に发出され、世界中のイスラム戦士たちに向けてテロ実行等と呼び掛け
9月30日	カナダ	アルバータ州エドモントンで、男が乗用車で警察官を轢過し、降車して刃物で同警察官を襲撃。その後、バン型車両で歩行者を轢過。警察官1人と歩行人4人が負傷
10月1日	フランス	マルセイユのサン・シャルル駅前で、男が歩行人を刃物で襲撃し、2人が死亡（I S I Lとつながりがあるとされるアマーク通信が犯行声明を发出）
10月5日	パキスタン	バルチスタン州クエッタのシーア派宗教施設で、自爆テロが発生し、24人が死亡、30人以上が負傷（I S I Lが犯行声明を发出）
10月14日	ソマリア	モガディシュの中心部で、自動車に積載された爆弾が爆発し、512人が死亡、312人が負傷
10月31日	米国	ニューヨークのマンハッタンで、男が車両で歩行者等を轢過し、8人が死亡、12人が負傷
11月24日	エジプト	北シナイ県のスーフィズム宗教施設で、武装グループによる襲撃事件が発生し、309人が死亡、128人が負傷
12月11日	米国	ニューヨークのマンハッタンの地下連絡通路で、男が所持していた手製爆発物が爆発し、男と歩行人3人が負傷
12月17日	パキスタン	バルチスタン州クエッタのキリスト教会で、武装グループによる襲撃事件が発生し、9人が死亡、57人が負傷（I S I L及びI S I Lとつながりがあるとされるアマーク通信が犯行声明を发出）

## 11 主な行幸啓、行幸、行啓一覧表

御 対 象	行 事 内 容 等	御 日 程	御 訪 問 先
天皇皇后両陛下	葉山御用邸御静養	1.30～2.3	神奈川県
天皇皇后両陛下	外国御訪問（ベトナム・タイ）	2.28～3.6	ベトナム・タイ
天皇皇后両陛下	須崎御用邸御静養	3.24～3.27	静岡県
天皇皇后両陛下	スペイン国王王妃両陛下御案内	4.7	静岡県
天皇皇后両陛下	第68回全国植樹祭	5.27～5.29	富山県
天皇皇后両陛下	葉山御用邸御静養	6.26～6.29	神奈川県
天皇陛下	企業御視察	7.7	神奈川県
天皇皇后両陛下	地方事情御視察	7.17	神奈川県
天皇皇后両陛下	那須御用邸御静養	7.24～7.28	栃木県
天皇皇后両陛下	軽井沢御静養・草津アカデミー（音楽会）	8.22～8.29	長野県・群馬県
天皇皇后両陛下	私的御旅行	9.20～9.21	埼玉県
天皇皇后両陛下	第72回国民体育大会	9.29～10.1	愛媛県
天皇皇后両陛下	平成29年7月九州北部豪雨被災地御見舞・第37回全国豊かな海づくり大会	10.27～10.30	福岡県・大分県
天皇皇后両陛下	地方事情御視察	11.16～11.18	鹿児島県
天皇皇后両陛下	ルクセンブルク大公殿下御案内	11.28	茨城県
皇太子殿下	第8回アジア冬季競技大会2017札幌開会式	2.18～2.20	北海道
皇太子殿下	第8回アジア冬季競技大会2017札幌閉会式	2.26～2.27	北海道
皇太子殿下	企業御視察	3.8	神奈川県
皇太子御一家	奥志賀高原御静養	3.27～3.31	長野県
皇太子殿下	外国御訪問（マレーシア）	4.13～4.17	マレーシア
皇太子殿下	第50回アジア開発銀行総会開会式	5.6	神奈川県
皇太子殿下	第28回全国「みどりの愛護」のつどい	6.9～6.10	石川県
皇太子殿下	外国御訪問（デンマーク）	6.15～6.21	デンマーク
皇太子同妃両殿下	第53回献血運動推進全国大会	7.11～7.12	秋田県
皇太子殿下	平成29年度全国高等学校総合体育大会	7.27～7.29	山形県
皇太子御一家	須崎御用邸御静養	8.10～8.16	静岡県
皇太子御一家	那須御用邸御静養	8.21～8.30	栃木県
皇太子同妃両殿下	第32回国民文化祭・なら2017	9.2～9.3	奈良県
皇太子殿下	天狗岳御登山	9.20～9.21	長野県
皇太子同妃両殿下	第14回STSフォーラム第14回年次総会閉会式	10.2～10.3	京都府
皇太子殿下	第18回世界肺癌学会議	10.15	神奈川県
皇太子同妃両殿下	第20回全国農業担い手サミットinこうち	10.23～10.24	高知県
皇太子殿下	第17回全国障害者スポーツ大会	10.27～10.29	愛媛県
皇太子同妃両殿下	東日本大震災復興状況御視察	11.1	宮城県
皇太子同妃両殿下	第41回全国育樹祭	11.18～11.19	香川県

## 12 自然災害による被害状況 (平成29年12月31日現在)



年(平成)	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
死者・行方不明者	6,459	19	50	77	110	15	23	19	54	285	45	58
負傷者	43,969	248	312	809	1,043	351	344	214	1,948	7,775	1,543	676

年(平成)	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
死者・行方不明者	30	51	77	30	18,577	50	75	165	14	92	67
負傷者	3,074	851	665	273	7,116	937	666	621	467	3,288	601

\* 死者・行方不明者数については、死者と行方不明者とに重複して計上されている人数を含む。

### 13 平成29年における警備関係事件主要判決

No.	判決日	裁判所	事件名	概要
1	1. 10	最高裁	違法な捜査により顕正会の信仰活動が妨害されたとする国賠事件	平成26年7月、顕正会の会員である一審原告らが、アルバイト先の同僚を強引に顕正会に勧誘したことから、神奈川県警察が、強要罪の嫌疑があるとして捜査を開始し、一審原告らの事情聴取を行ったことなどに対し、犯罪の嫌疑もないのに捜査を開始し、違法な取調べを受けるなどの精神的苦痛を被った上、顕正会の会員を通じて行う布教活動を妨害されたなどとして提起された国賠事件（一審・控訴審神奈川県勝訴）につき、一審原告らの上告棄却の決定。【確定】
2	2. 7	東京高裁	靖国神社における火薬類取締法違反等事件	平成27年11月23日、正当な理由がないのに靖国神社内苑に侵入し、靖国神社のトイレ内で、金属製のパイプに詰めた黒色火薬を燃焼させて同トイレの天井を損壊するなどしたほか、同年12月9日、再来日した際に黒色火薬を日本国内に持ち込むなどした事件（一審懲役4年）につき、控訴棄却の判決。【確定】
3	3. 2	最高裁	虚偽の報道発表により名誉を棄損されたとする国賠事件	平成20年9月、一審原告が、皇居の壕に時限装置付爆弾を投下するとともに、消火器爆弾を皇居に向け発射したことから、警視庁が一審原告を逮捕し、同事件に関する報道発表を行ったことに対し、報道機関に誤った発表をされて名誉を棄損されたなどとして提起された国賠事件（一審・控訴審東京都勝訴）につき、一審原告の上告棄却の決定。【確定】
4	3. 28	神戸地裁	中核派（関西反中央派）活動家による横領事件	市営住宅の家賃値上げに反対する住民から供託金払渡請求手続等の委任を受け、平成26年3月3日及び同年3月6日、法務局から払渡しを受けて保管中の供託金合計939,307円を横領した2件の事件につき、懲役1年6月、執行猶予3年の判決。【確定】
5	5. 11	東京地裁	革労協反主流派非公然活動家による有印私文書偽造・同行使事件	平成25年5月8日及び28年9月9日、それぞれ別々の建設会社との雇用契約に際し、偽名の雇用契約書等を作成し、提出した2件の事件につき、懲役2年、執行猶予3年の判決。【確定】
6	11. 17	最高裁	革マル派活動家の逮捕等を違法とする国賠事件	革マル派活動家である一審原告による免状不実記載事件に関し、平成22年3月、埼玉県警察が、一審原告を逮捕し、一審原告と関係のある複数の会社の搜索、差押、検証を実施したことに対し、違法に逮捕状、搜索差押許可状及び検証許可状を請求、執行されたなどとして提起された国賠事件（一審埼玉県勝訴・控訴審埼玉県一部敗訴）につき、一審原告ら及び一審被告双方の上告棄却の決定。【確定】
7	11. 29	東京地裁	革労協反主流派非公然活動家らによる偽造有印公文書行使等事件	平成24年9月、革労協反主流派非公然活動家らが共謀の上、建物居室の賃貸借契約を締結するに際し、偽名の建物賃貸借契約書等を作成し、偽造された住民票の写し等とともに提出して同室の使用権限を不正に取得した事件につき、無罪の判決。【確定】
8	12. 4	東京地裁	革労協反主流派非公然活動家による有印私文書偽造・同行使事件	平成24年2月14日（第1事案）、平成28年4月5日（第2事案）及び同年5月13日（第3事案）、それぞれ別々の建設会社との雇用契約に際し、偽名の労働契約書等を作成し、提出した事件で、第1及び第2事案に懲役2年6月、執行猶予5年、第3事案に無罪の判決。【確定】
9	12. 25	最高裁	オウム真理教信者による東京都庁内郵便物爆破殺人未遂事件	平成7年5月16日、オウム真理教信者らが共謀の上、爆弾を仕掛けた小包を郵送して都庁内で爆発させ、都職員に重傷を負わせた東京都庁内郵便物爆破殺人未遂事件に関して、教団施設から爆薬の原料等を持ち出すなどし、犯行を容易にさせて幫助した事件（一審懲役5年、控訴審無罪）につき、検察側の上告棄却の決定。【確定】

## 14 主要事件・災害等発生日・記念日一覧表

月 日	名 称	内 容
1月17日	阪神・淡路大震災	平成7年発生。この地震による被害は、14府県に及び、死者・行方不明者6,437人、負傷者4万3,792人、建物全壊約10万4,900棟、建物半壊約14万4,255棟に達した。政府は、この日を「防災とボランティアの日」として、災害時におけるボランティア活動の普及等に取り組んでいる。
2月7日	北方領土の日	昭和56年、北方領土返還運動を強化する目的で内閣がこの日を制定した。右翼は、この日を捉えて北方領土の早期返還を求める活動に取り組んでいる。
2月26日	2・26事件	昭和11年、昭和維新を企図した青年将兵らが反乱を起こし、首相官邸等を襲撃して高橋蔵相らを殺害した。右翼は、この日を捉えて慰霊祭を行っている。
2月28日	あさま山荘事件	昭和47年、連合赤軍5人が、人質を取って「あさま山荘」に立てこもり、10日間にわたる抵抗の末、検挙された（警察官2人殉職）。
3月3日	経団連事件	昭和52年、大悲会・野村秋介ら4人が「YP体制打倒、財界の営利至上主義打倒」を叫び、猟銃等を所持し経団連会館に人質を取って立てこもった。
3月11日	東日本大震災	平成23年、三陸沖を震源とする大地震が発生し、宮城県の一部では震度7を観測するなど国内観測史上最大規模となった。この地震により発生した津波は、東北沿岸部を襲うとともに原子力発電所における事故等を引き起こした。この災害により、全国で死者1万5,894人、行方不明者2,546人（平成29年10月10日現在）等の被害が生じた。
3月20日	地下鉄サリン事件	平成7年、オウム真理教幹部らが、東京都内を走行中の5本の地下鉄電車内で化学剤であるサリンを気化させて車内等に散布し、通勤客ら13人を殺害、5,800人以上（オウム真理教犯罪被害者等を救済するための給付金の支給に関する法律に基づき給付金の支給を受けた被害者数）を負傷させた。
3月31日	「よど号」ハイジャック事件	昭和45年、共産同赤軍派のメンバー9人が、北朝鮮渡航のため、日航機「よど号」をハイジャックした（我が国初のハイジャック事件）。
4月28日	沖縄闘争	昭和27年、サンフランシスコ条約が発効した日。昭和37年から「沖縄闘争」が取り組まれており、極左暴力集団もこの日を捉えて、昭和42年から闘争に取り組んでいる。
5月1日	メーデー	明治19年（1886年）5月1日に米国の労働者が8時間労働制を求めて示威運動を行ったのが起源。我が国では、大正9年（1920年）に第1回メーデーが開催された。
5月15日	沖縄返還日闘争	昭和47年、沖縄が米国の施政権下から日本に返還された日。極左暴力集団は、この日を捉えて闘争に取り組んでいる。
5月30日	テルアビブ・ロッド空港事件	昭和47年、日本赤軍がイスラエル・テルアビブ・ロッド空港を襲撃し、約100人を殺傷した。
6月4日	天安門事件	平成元年（1989年）、中国・北京市の「天安門広場」において、民主化を求める学生らのデモを人民解放軍部隊が武力制圧し、死者・負傷者多数が出たとされる事件。この日を捉え、我が国を始め各国の中国民主化活動家らは、「中国の民主化」「天安門事件再評価」等を求める運動を行っている。
6月15日	安保闘争	昭和35年、安保条約批准阻止闘争において学生が国会に乱入、デモに参加していた女子学生が死亡した。極左暴力集団は、この日を捉えて闘争に取り組んでいる。
6月27日	松本サリン事件	平成6年、オウム真理教幹部らが、長野県松本市内においてサリンを散布し、住民ら8人を殺害、約140人を負傷させた。
8月6日	広島原爆の日	昭和20年、広島に原爆が投下された日。この日を記念し、広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式が行われる。極左暴力集団は、この日を捉えて反戦闘争に取り組んでいる。
8月9日	長崎原爆の日	昭和20年、長崎に原爆が投下された日。この日を記念し、長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典が行われる。極左暴力集団は、この日を捉えて反戦闘争に取り組んでいる。
8月9日	反ロデー	昭和20年、ソ連が対日参戦をした日。右翼は、この日を捉えてロシアに対する各種抗議行動に取り組んでいる。
8月15日	終戦の日	昭和20年、太平洋戦争終結の日。この日を捉えて、右翼・極左暴力集団等の取組が行われている。
9月1日	関東大震災	大正12年発生。全体で死者・行方不明者14万2,000人余、家屋全半壊25万4,000余棟、焼失44万7,000余棟に達した。この日を「防災の日」とし総合防災訓練等が取り組まれている。
9月11日	米国における同時多発テロ事件	平成13年（2001年）、イスラム過激派アル・カーイダのメンバーが、ハイジャックした航空機でニューヨークの世界貿易センタービル等に突入し、3,000人を超える死者・行方不明者を出した。
10月12日	浅沼事件	昭和35年、元大日本愛国党構成員が、日比谷公会堂で開催された党首立会演説会において、社会党委員長浅沼稲次郎を刺殺した。
10月21日	国際反戦デー	昭和41年、総評がベトナム戦争に反対し国際反戦統一行動を提起、以後この日を国際反戦デーとして反戦闘争に取り組んでいる。昭和43年、極左暴力集団が新宿駅及びその周辺で騒擾事件を引き起こした。極左暴力集団は、現在もこの日を捉えた闘争に取り組んでいる。
11月25日	三島事件	昭和45年、「楯の会」会長・三島由紀夫らは、陸上自衛隊市ヶ谷駐屯地内で東部方面総監を監禁し、自衛隊の決起を呼び掛けた後、三島由紀夫ら2人が割腹自殺した。右翼は、この日を捉えて取組を実施している。